

記者発表資料



令和4年11月7日(月)

発表の趣旨(※該当する全てにチェック)

- 各種資料や情報の提供
- イベント・会議等の案内
 - 当日の取材依頼
 - 開催日時等の周知依頼
 - 参加者募集の事前告知依頼
- その他(緊急情報)

発表事項

野鳥における鳥インフルエンザウイルスの簡易検査陽性について

内容

令和4年11月4～6日に出水市で回収されたナベヅルの死亡個体等8羽について、6日に簡易検査を実施した結果、6羽の個体がA型鳥インフルエンザウイルス「陽性」であると確認されました。

検体については、今後、鹿児島大学において高病原性鳥インフルエンザウイルスの遺伝子検査等を実施予定ですが、検査結果の判明まで数日間程度かかる見込みです。

なお、現時点において、病原性は未確定であり、遺伝子検査等の結果、陰性となることもありますのでご留意ください。

1 今回回収された個体の内訳

場所	種類	回収日	簡易検査	遺伝子検査	ウイルス分離検査
出水市 荘地区	ナベヅル(1羽) …傷病個体	11/4	陽性	鹿児島大学 で実施予定	未定
出水市 荒崎	ナベヅル(3羽)	11/5	陽性(2羽) 不明瞭(1羽)	鹿児島大学 で実施予定	未定
	”(4羽)	11/6	陽性(3羽) 不明瞭(1羽)		

※ 11/1以降、合計15羽の死亡個体等を回収

2 今後の対応予定

それぞれの回収地点(東干拓, 荒崎, 荘地区)の周辺半径10km圏内は、環境省が令和4年11月2日以降、野鳥監視重点区域に指定しており、引き続き野鳥の監視を強化します。

3 その他

出水市においては、ツルと共生した新たな地域づくりを目指し、鳥インフルエンザ対策等の観点から、越冬地周辺の利用調整を行っており、通常の観光には支障はありませんが、死亡野鳥には絶対にふれないでください。

資料

・野鳥監視重点区域

ホームページ掲載

なし あり(月 日掲載予定) 後日掲載

取材案内

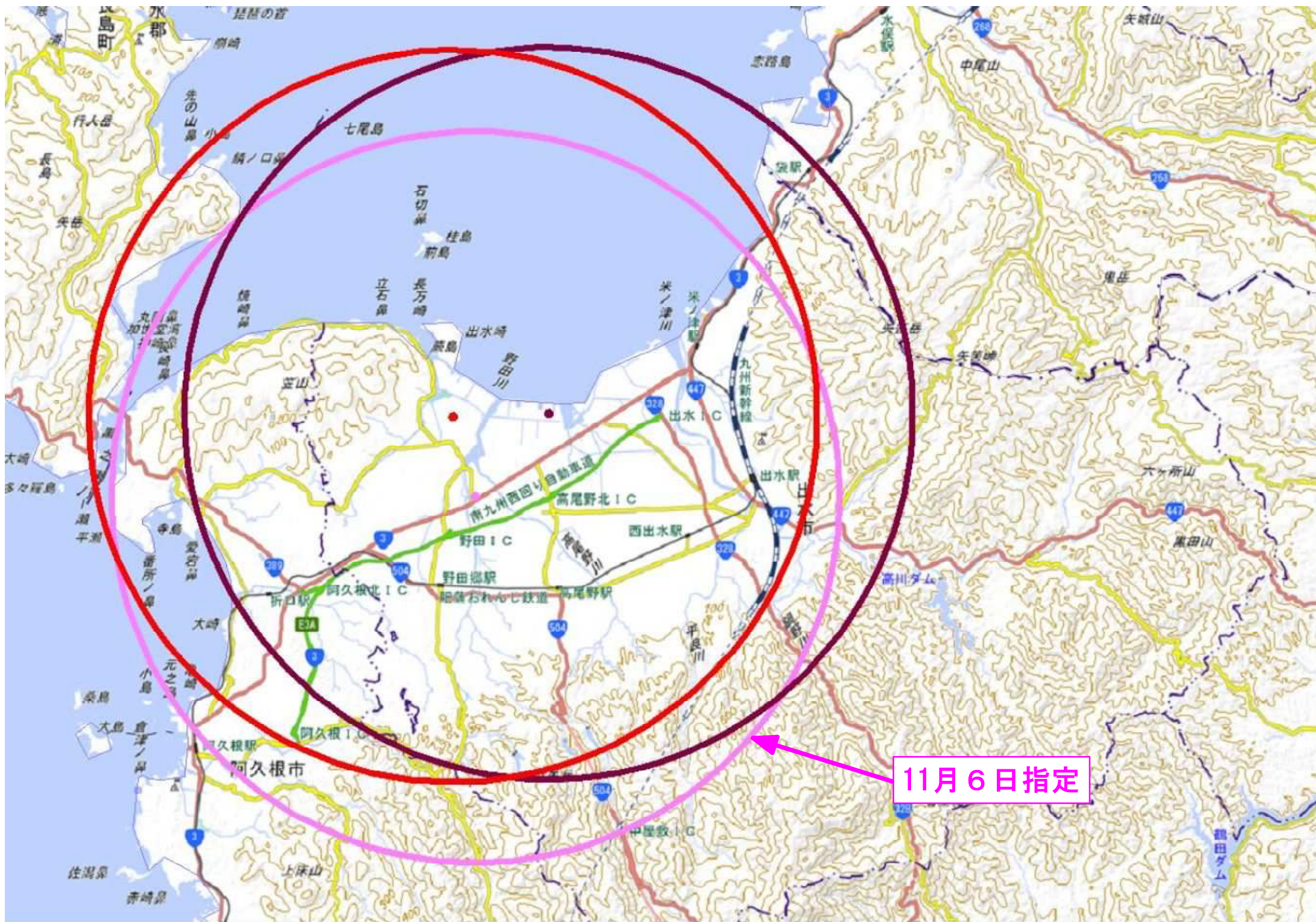
問い合わせ先

担当課 環境林務部 自然保護課 野生生物係
(099-286-2616) 内線2616

(担当課)

取材対応者 課長 中山 直樹(099-286-2610)内線2610

問い合わせ窓口 九州地方環境事務所野生生物課
TEL : 096-322-2413



11月6日指定